

# 令和7年度における 沖縄振興予算増額確保に向けた取組

---

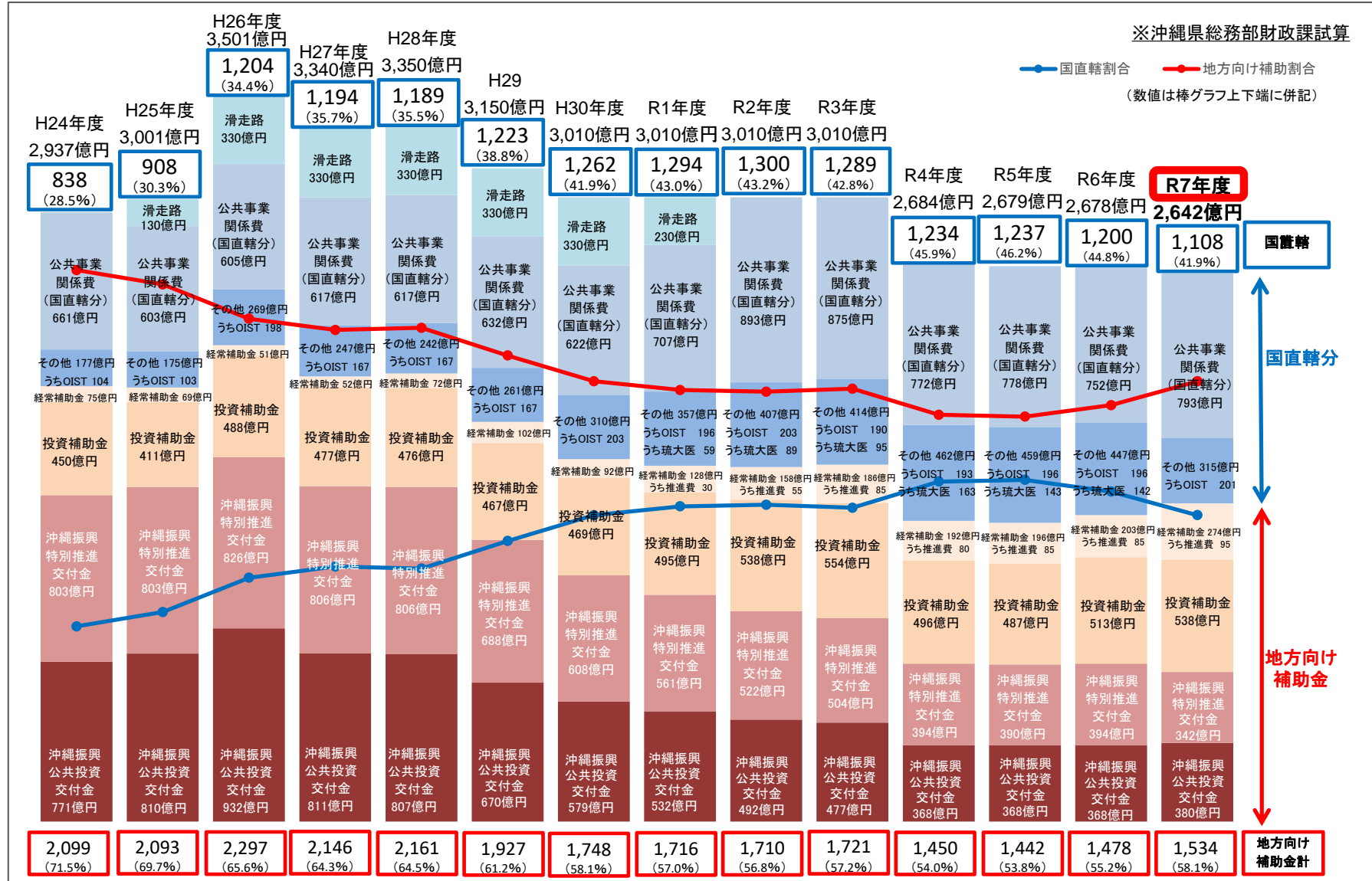
令和8年3月  
 沖縄県

# 現状・課題

---

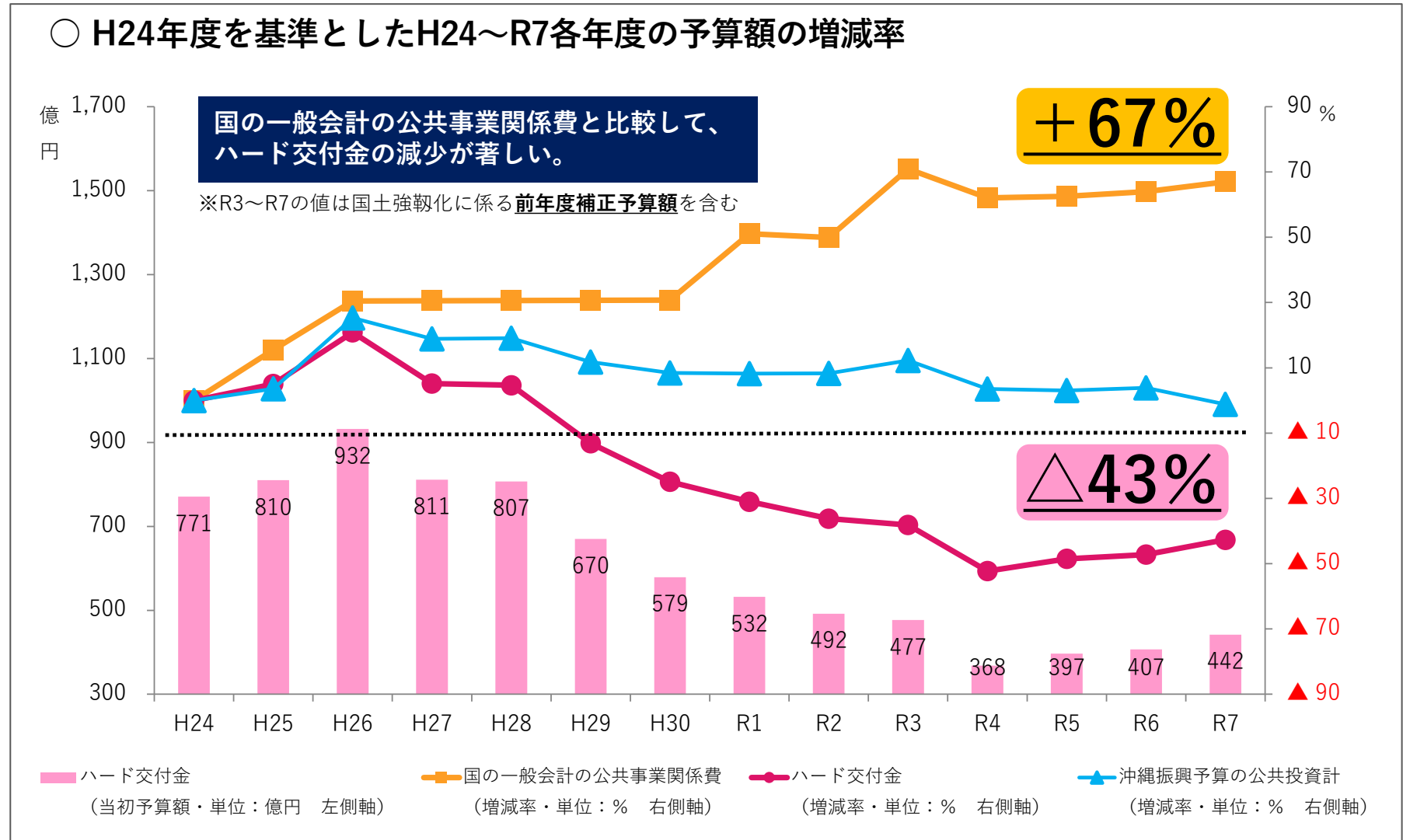
# 沖縄振興予算の推移等

- ▶ 沖縄振興予算総額については、平成26年度の3,501億円をピークに減少が続いているが、国直轄事業の額については、那覇空港滑走路増設事業終了後も1,200億円から1,300億円台とほぼ横ばいで推移しており、県・市町村等が活用する地方向け補助金が減額基調となっている。



# 地方向け補助金の減額の影響（公共事業関係費等の推移）

- ▶ 地方向け補助金（特に沖縄振興特別推進交付金（以下、「ソフト交付金」）及び沖縄振興公共投資交付金（以下、「ハード交付金」）の減額により、新規事業の先送り、継続事業の事業期間の延長などの影響が生じている。
- ▶ 中でもハード交付金の減額が著しく、あらゆる分野で事業の進捗遅れ等による影響が生じている。



# 物価高騰等に係る影響について①

- ▶ 物価高騰等の影響により、同規模の事業を実施する場合、ソフト交付金で+14.2億円、ハード交付金で18.5億円の増額が必要と試算。
- ▶ さらに、ハード交付金については、離島の条件不利性により+11.9億円の増嵩経費がかかると試算。

## ソフト交付金：+14.2億円（R7：342億円比+4.2%）

（単位：千円）

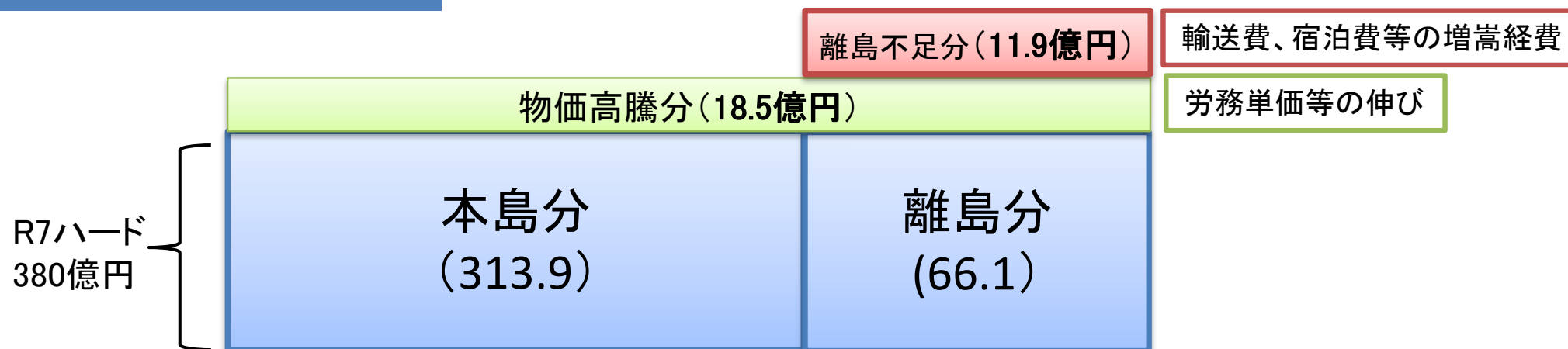
県分	影響額	市町村分	影響額
<b>【物件費】</b>	<b>338,062</b>	<b>【物件費】</b>	<b>492,919</b>
委託料	310,602	委託料	452,881
使用料及び賃借料	1,086	使用料及び賃借料	1,584
需用費	20,748	需用費	30,251
備品購入費	5,626	備品購入費	8,203
<b>【普通建設事業費】</b>	<b>145,096</b>	<b>【普通建設事業費】</b>	<b>211,562</b>
委託料	26,355	委託料	38,428
工事請負費※資材、労務単価	79,517	工事請負費※資材、労務単価	115,941
補助金	39,224	補助金	57,193
<b>【補助費等】 補助金</b>	<b>230,941</b>	<b>計</b>	<b>704,482</b>
<b>計</b>	<b>714,099</b>	<b>県+市町村 合計</b>	<b>1,418,581</b>

# 物価高騰等に係る影響について②

ハード交付金：+18.5億円（R7：380億円比+4.8%）

項目	影響額
委託料	121,737
工事請負費 ※資材、労務単価	739,942
補助金（市町村等向け）	983,820
合計	1,845,499

## 増嵩経費のイメージ



# 取組の概要

---

# 令和8年度沖縄振興予算の確保に向けた説明のポイント

関係要路に対しての要請に当たっては、以下の点を重点的に説明した。

- ▶ 沖縄振興予算のうち国直轄分の額は横ばいの一方、地方向け補助金は減額基調で推移
- ▶ ソフト交付金を活用した事業については、沖縄の特殊性に起因する不利性の解消のほか、喫緊の課題や重要課題の解決に向けた取組が必要
- ▶ 国の防災・減災・国土強靱化関連を含めた全国の公共事業費の増額傾向に対して、ハード交付金は減額傾向が続く
- ▶ ハード交付金の減額による具体的な影響事例（※本資料P9～21参照）と減額に係る市町村の意見
- ▶ ソフト交付金・ハード交付金ともに、物価高騰等の影響が続く中で、引き続き同規模の事業を実施するためには、物価高騰等の影響額を加味した所要額の確保が不可欠

# 令和8年度沖縄振興予算の確保に向けた要請活動

全41市町村長との意見交換を踏まえ、沖縄振興予算の確保に向け認識を共有した上で、諸課題に対する「沖縄の声」を、内閣府沖縄担当大臣や国政与野党関係議員、県選出・県関係国会議員など関係要路へ要請。

## ○5月 県と全41市町村との市町村意見交換会

令和8年度沖縄振興予算の確保に向けて認識を共有するとともに、市町村の意見を関係要路に伝えるため、市町村長との意見交換会を開催



5月 市町村意見交換会

## ○7月 内閣府沖縄担当大臣に対して、 沖縄振興一括交付金の増額確保に係る要請

## ○8月 内閣府沖縄担当大臣及び関係要路に対して、 沖縄振興予算の増額確保に係る要請



8月 知事要請(伊東大臣)



11月 知事要請(立憲民主党野田代表)

## ○10～11月 国政与野党関係議員及び県関係議員に対して、 沖縄振興及び沖縄振興予算の所要額確保の必要性 を個別に説明

## ○11月 内閣府沖縄担当大臣及び関係要路に対して、 沖縄振興予算の確保及び経済対策についての要請



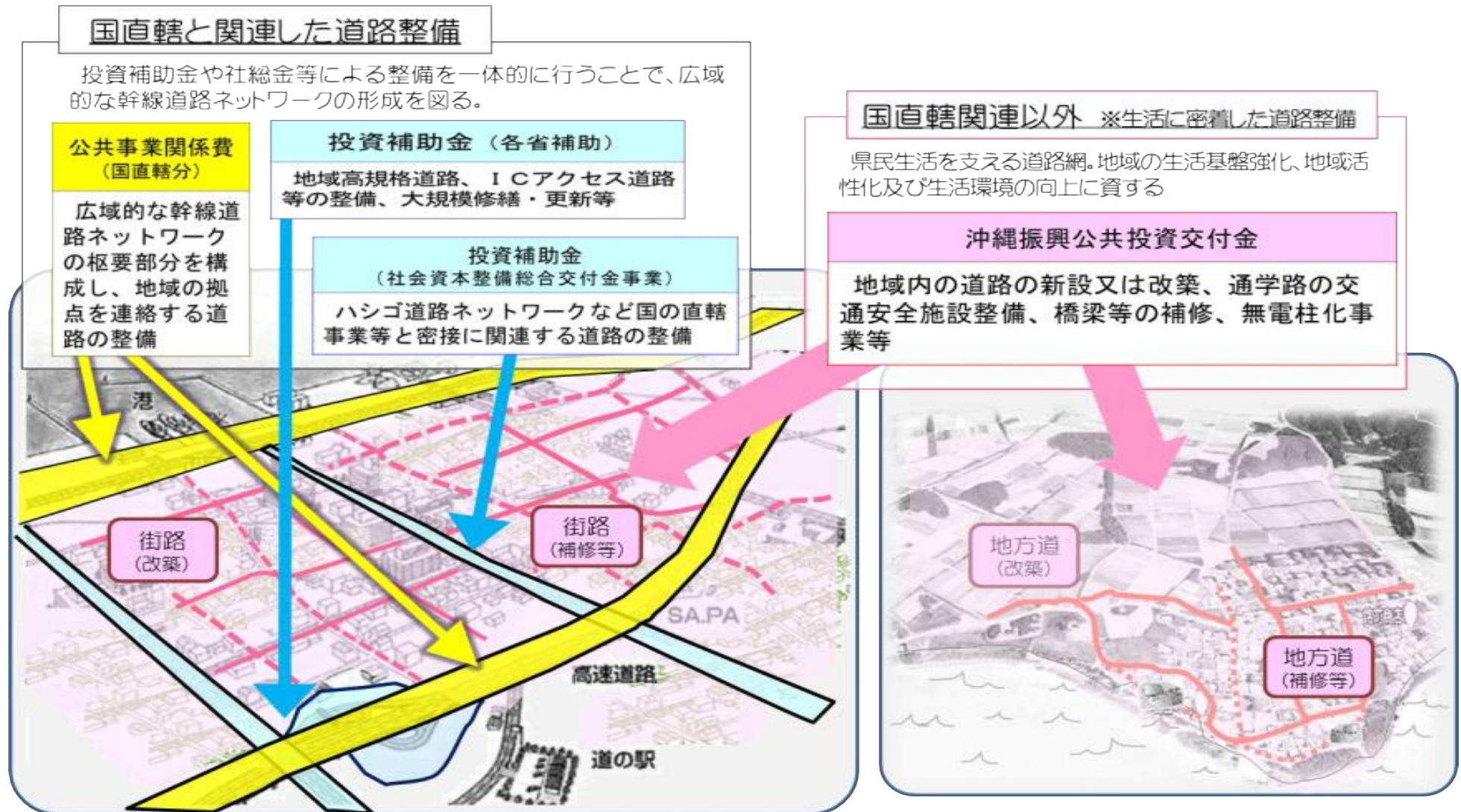
11月 知事要請(黄川田大臣)

# 沖縄振興公共投資交付金に係る 予算減額の主な影響事例

---

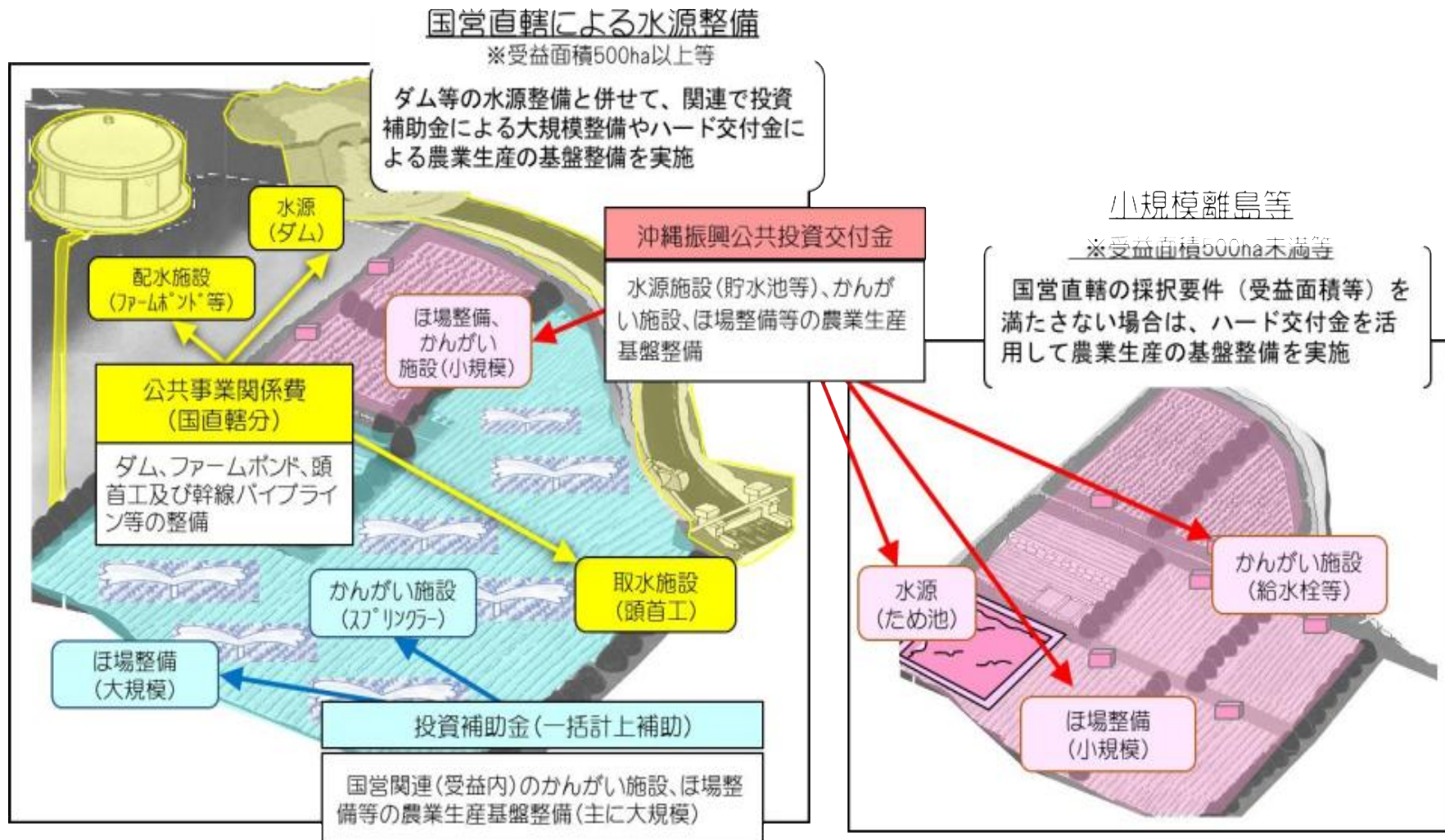
# 国直轄事業等と沖縄振興公共投資交付金の関係 (社会資本整備(道路))

沖縄振興公共投資交付金は、緊急性の高い安全・安心や渋滞緩和の他、地域住民の多様なニーズに対応するための事業等に活用されているが、近年、予算が減少傾向にあることから、事業効果の発現までに長期間を要している状況



# 国直轄事業等と沖縄振興公共投資交付金の関係 (農業生産基盤整備)

近年、減少傾向が続いている沖縄振興公共投資交付金では、小規模離島等の受益面積の小さい農業生産基盤整備の計画的執行ができず、農家の所得向上効果の発現が遅れている状況



# 国直轄事業等と沖縄振興公共投資交付金の関係 (学校施設環境改善)

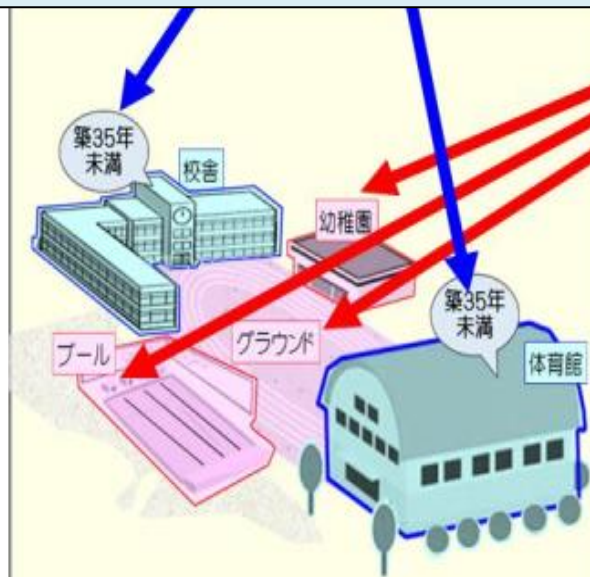
沖縄振興公共投資交付金は、学校施設環境改善に係る多様な事業に活用されているが、近年は緊急性の高い改築の他、建物の維持管理のため計画的に取り組む必要がある長寿命化事業の需要が増加しており、予算が減少傾向にある中では適切な老朽化対策を進めていくことが困難

〔 公立小中学校など 〕

〔 県立学校・特別支援学校 〕

投資補助金(沖縄教育振興事業費)

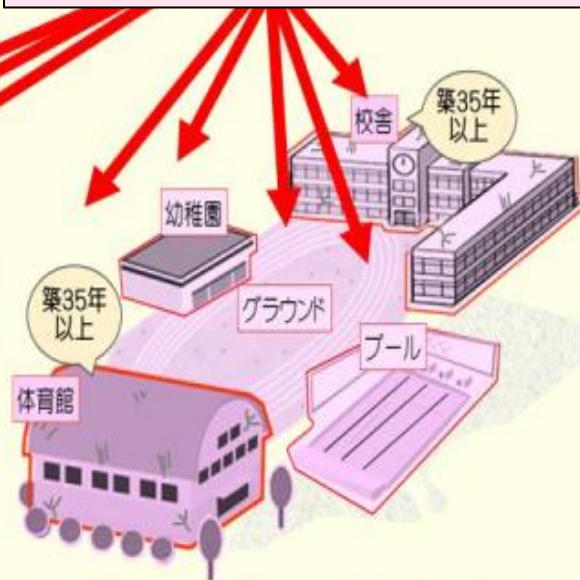
校舎や体育館の新增築、  
建築後35年未満の校舎等の改築、  
(※耐震化計画に基づく未耐震校舎等が優先)  
耐震補強事業など



校舎・体育館は築35年未満

沖縄振興公共投資交付金

建築後35年以上の校舎等の改築、  
長寿命化、大規模改造、体育施設  
(プール・グラウンド等)、幼稚園、  
給食施設、へき地教職員住宅など

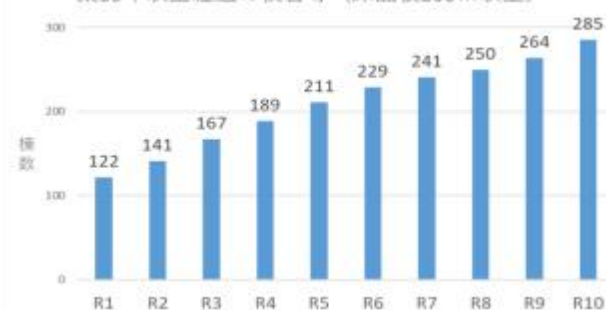


校舎・体育館は築35年以上

校舎危険改築、グラウンド整備、空調整備、  
トイレ改修、産業教育施設整備など



築35年以上経過の校舎等(床面積200㎡以上)



# 中城湾港（泡瀬地区）（港湾改修事業・緑地等施設整備事業）

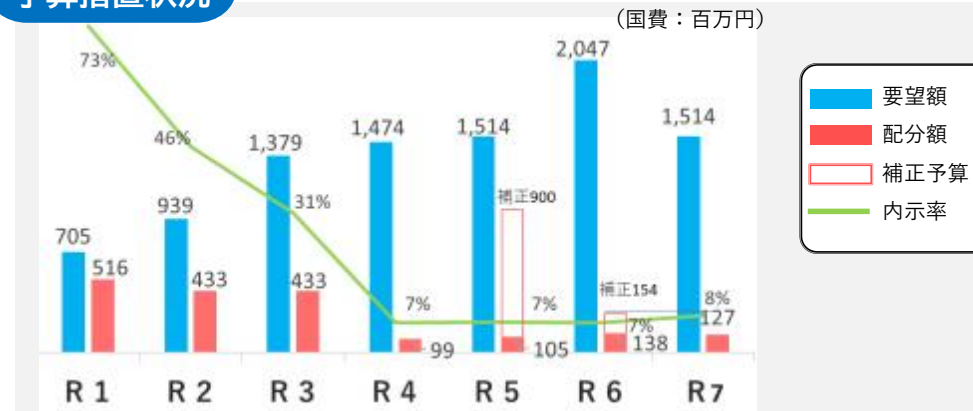
## 事業概要

### ○事業概要

- ・総事業費：21,845 百万円  
(うち国費：13,151 百万円)
- ・事業主体：沖縄県
- ・事業期間：平成13年度～令和13年度
- ・整備目的：スポーツコンベンション拠点の整備により、  
沖縄本島中部東海岸地域の活性化を図る。



## 予算措置状況



事業分野：港湾

## 予算減額による具体的な影響

### 事業目的

- スポーツコンベンション拠点の形成
- 人々の交流や新たな雇用等による地域活性化

### 減額の影響

- 埋立完成の遅れ。
- 施設の完成及び供用開始ができず、  
事業効果の発現に大幅遅れ。

約3,000人の  
雇用の創出

(沖縄市の就業人口 (H28年度推計) の約6%に相当) 沖縄市算出



【沖縄市からの県事業の推進に関する要請(令和6年7月4日)】

- 護岸が完成せず、暫定護岸のため、台風等により護岸が破損する可能性がある。

護岸が破損した場合、再度工事を行う必要がある。



【暫定護岸箇所】

# 一般県道 石垣空港線

事業分野：道路

## 事業概要

- 事業名
  - ・一般県道 石垣空港線
- 事業概要
  - ・総事業費：22,400,000千円  
(うち国費：20,160,000千円)
  - ・事業期間：平成21年度～
  - ・事業規模：延長8.9km  
(電線共同溝3.5km)



## 予算措置状況



## 予算減額による具体的な影響

### 事業目的

- 八重山圏域の観光振興
- 災害時の輸送機能確保
- 無電柱化によるライフラインの確保

- 国道390号では度々冠水が発生、代替路の確保が図れない。
- 大規模災害時に電柱倒壊のリスク。

事業効果の遅れは人命及びライフラインの確保に影響が生じる。



新石垣空港

整備後



宮古島の事例



国道390号 冠水被害

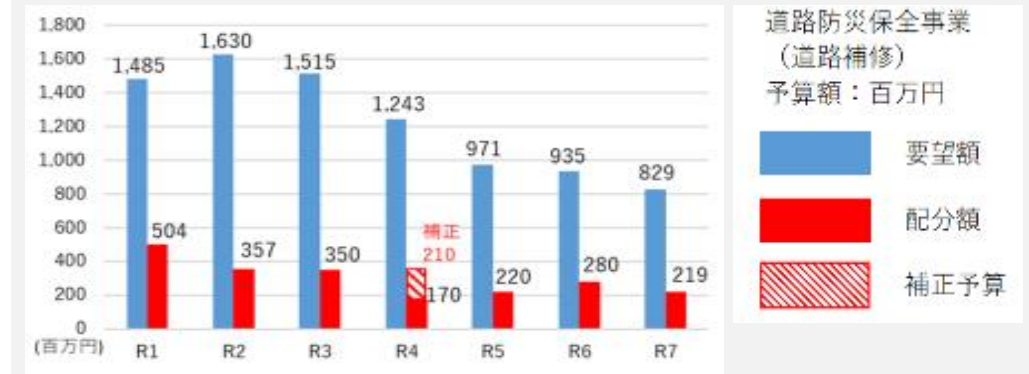
# 道路防災保全事業（道路補修）：沖縄県全域

事業分野：道路

## 事業概要

- ・ 総事業費：5,800,000千円  
（うち国費：5,220,000千円）
- ・ 事業主体：沖縄県
- ・ 事業期間：平成 24年度～終期末定
- ・ 事業目的：県管理道路における道路標識等の道路施設について、修繕を実施することにより生活基盤の機能維持・強化、長寿命化を図ることを目的とする。

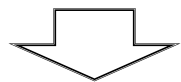
## 予算措置状況



## 予算減額による具体的な影響

### 道路施設等における修繕の遅れ

- ・ 経年劣化による老朽化の進行、損傷
- ・ 案内標識の視認性における修繕の遅れ



- ・ 標識板の落下や支柱の倒壊による県民の安全への影響。
- ・ 観光施設等の著名地点や目的地まで、道路利用者が円滑に移動することが困難。



【事例：宜野湾西原線（支柱基部）】



【事例：県道14号線（横梁）】



【事例：浦添西原線（標識板）】

## 道路事業（市町村道改良）：沖縄県全域

事業分野：道路

### 事業概要

- ・ 総事業費：39,667,733千円  
（うち国費：31,734,186千円）
- ・ 事業主体：市町村
- ・ 事業期間：令和4年度～令和13年度  
（※新・沖縄21世紀ビジョン基本計画期間）
- ・ 整備内容：  
交通の円滑化、住生活の安定の確保及び向上を図ること等を目的とした道路整備

### 予算措置状況



### 予算減額による具体的な影響

#### 事例① 沖縄市 市道胡屋8号線（他事業への影響、周辺交通への影響）

国事業の胡屋北交差点改良事業と合わせて整備を進める路線であり、完了に遅れが生じた場合は他事業への影響の他、周辺交通への影響が懸念される。



#### 事例② 豊見城市 市道286号線（事業効果の発現遅れ、安全性・利便性の低下）

車道未整備のまま病院前の道路を暫定供用しており、安全性・利便性が低下すると共に、事業効果の発現に遅れが生じている状況



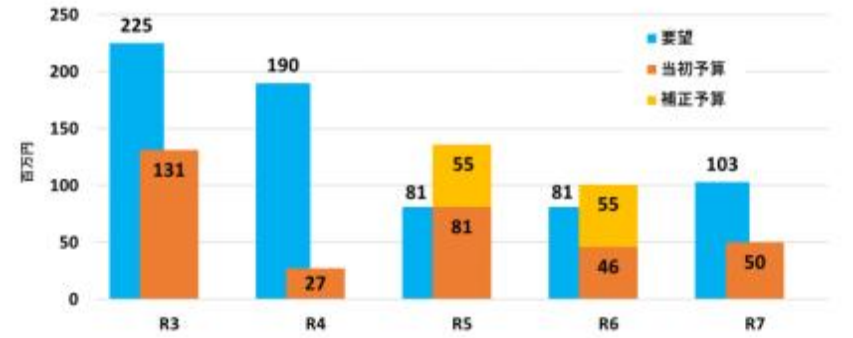
## 総合流域防災事業：河川改修（報得川）

事業分野：治水

### 事業概要

- ・ 総事業費：2,020,000千円  
（うち国費：1,818,000千円）
- ・ 事業主体：沖縄県
- ・ 事業期間：平成26年度～令和15年度
- ・ 事業目的：  
河川改修により早期に浸水被害の軽減を図る。

### 予算措置状況



### 予算減額による具体的な影響

河川改修事業の進捗が遅れることで、大雨時に河川が氾濫し、浸水被害が発生する。過去には中学校にも被害が広がり、学習環境にも影響が生じている。



報得川 令和5年3月 平常時



報得川 令和4年5月 氾濫状況



報得川 令和6年6月 東風平中学校

# 水利施設整備事業（交付金事業）：城間第2地区

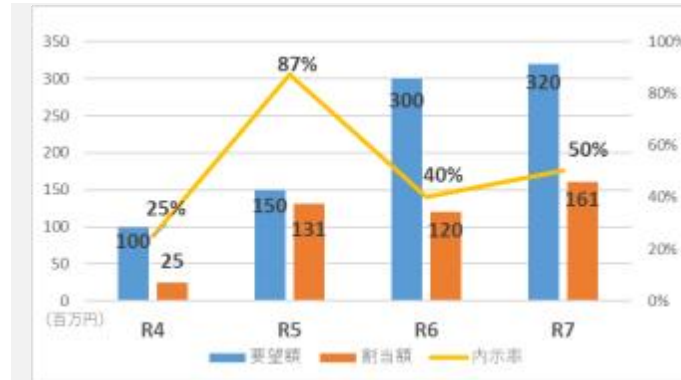
事業分野：農業農村整備

## 事業概要

- ・総事業費：2,857,300千円  
（うち国費：2,285,840千円）
- ・事業主体：沖縄県
- ・整備内容：農業用水源 1基
- ・事業期間：（当初）R2～R8  
（変更）R2～R14



## 予算措置状況



## 事業進捗率(予算ベース)

当初	54.3%
R7.4	<u>25.2%</u>

効果発現の遅れ

## 予算減額による具体的な影響

### 事業実施による効果

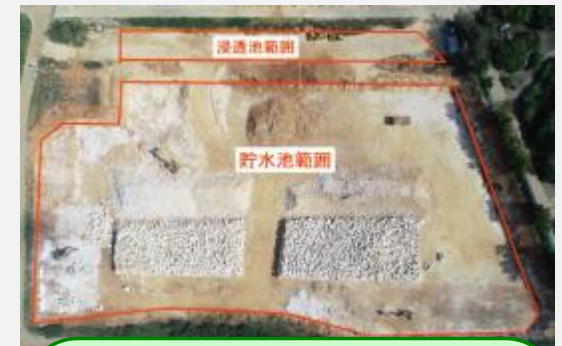
農業用水源を整備することで、降雨がない時期にもかん水が可能となり、**農作物の収量・農業経営の安定化が図られる。**

干ばつ時のかん水効果（事例：宮古島市）



### 水源整備遅延による干ばつ被害

- ◆本地区は、農業用水源が未整備のため、毎年のように干ばつ被害を受けている。
- ◆干ばつの影響によりR5年度の南大東村全体の収穫量は7万トンとなった。



交付金減額による貯水池整備の遅れ  
→ **事業効果発現の遅れ**

## 農業集落排水事業：伊江（I期）地区

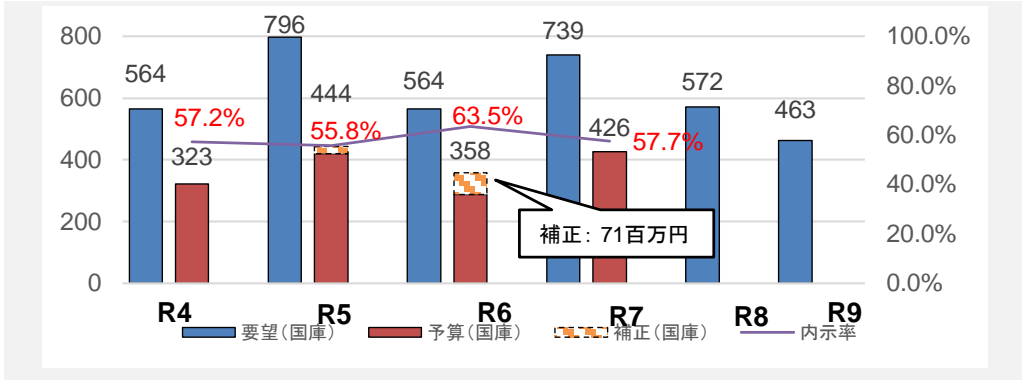
### 事業概要

- ・ 総事業費：4,000百万円  
（うち国費：3,000百万円）
- ・ 事業主体：伊江村
- ・ 事業期間：R2年度～R9年度
- ・ 整備内容：
  - ・ 污水处理施設 一式
  - ・ 中継ポンプ施設 2箇所
  - ・ 管路施設 25.8km



### 予算措置状況

事業分野：農業農村整備



## 予算減額による具体的な影響

冠水被害状況



- ▶ 供用開始の遅れ R6年度→R9年度
- ▶ 既存施設は汚泥を島外の終末処理場へ搬出しており、処分費が年間約3,000万円となり、村財政の大きな負担
- ▶ 観光客等の流入人口が増加し、既存の具志排水浄化施設の許容量を超えた状況  
既存施設は竣工（H12）から20年以上が経過しており、老朽化が進行中
- ▶ 雨天時には未処理水が集落の排水路から沈砂池等に流入し、冠水被害やアオコ・臭気等の環境問題が発生

環境への影響事例（既設沈砂池におけるアオコの発生）



## 学校施設整備補助事業（名護高校体育館 危険改築）

### 事業概要

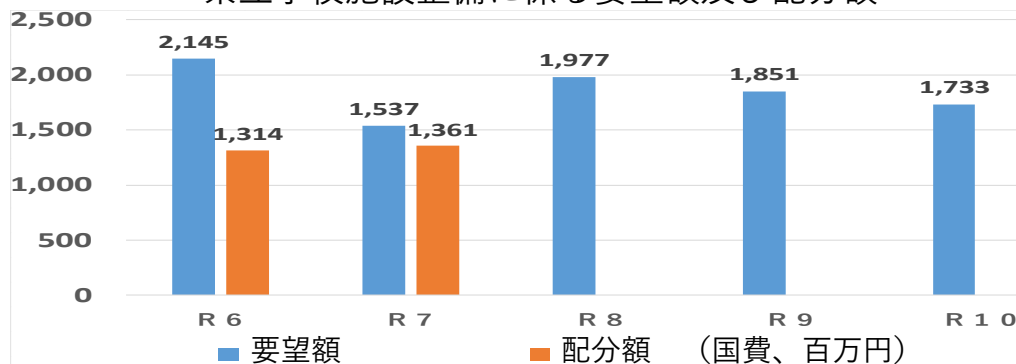
- ・ 総事業費：771,209千円  
（うち国費：519,280千円）
- ・ 事業主体：沖縄県
- ・ 事業期間：令和8年度～9年度
- ・ 整備内容：学校体育館（2,250㎡）  
危険改築



### 予算措置状況

事業分野：学校改築等

県立学校施設整備に係る要望額及び配分額



### 予算減額による具体的な影響（生徒の安全・安心の確保に影響）

- 名護高校体育館
- ・ 築43年経過（昭和57年/1982年完成）



ひび割れ・コンクリート強度低下



コンクリートの剥離・落下

#### 劣化による影響

- ・ 外壁の剥離等により、生徒へ危険を及ぼす
- ・ 学習機会や部活動等の場が失われる恐れ
- ・ 災害時の避難場所として利用できない恐れ

生徒等の安全・安心の確保のため、危険建物の改築が必要である。

# 沖縄水道水源開発等施設整備事業（石川～上間送水管布設事業）

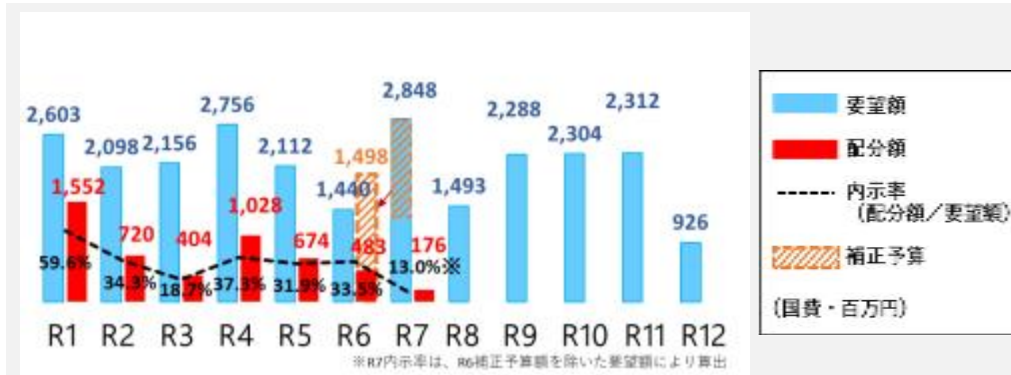
事業分野：水道

## 事業概要

- ・総事業費：38,052百万円  
（うち国費：27,390百万円）
- ・事業主体：沖縄県
- ・事業期間：H25年度～R12年度
- ・事業目的：  
本土復帰前に整備された米国規格管路の更新・耐震化による水道用水の安定供給



## 予算措置状況



## 予算減額による具体的な影響

既設管の老朽化状況  
（漏水発生状況）



- ▶整備から60年近く経過し、老朽化に加えて耐震性を有していない

耐震管の布設状況  
（耐震性の向上）



- ▶石川浄水場（うるま市）から上間調整池（那覇市）までの基幹管路（管径φ1350mm）

- ▶布設完了遅れ **R4年予定⇒R12年見込**
- ▶災害時における広範囲かつ長期間の断水発生により、**県民生活や産業活動へ甚大な影響を及ぼす懸念がある**

## 事業効果

**急所施設（基幹管路）の強靱化により、災害発生時においても**  
 沖縄本島中南部地域の **約37万人へ水の供給が可能**  
 （沖縄市以南の9市町村） **（企業局が供給対象とする給水人口の約3割に相当）**

# 要請の成果

---

# 令和7年度における要請の成果

▶ 令和8年度沖縄振興予算は、10年ぶりの前年度比増となる総額2,647億円（+5億円）となり、ソフト交付金及びハード交付金についても増額となった。

- ・ R8沖縄振興予算：2,647億円（前年度比+5億円）
- ・ うちソフト交付金：347億円（前年度比+5億円）
- ・ うちハード交付金：390億円（前年度比+10億円）

▶ あわせて、令和7年度の補正予算として、ハード交付金で約64億円、防災・減災・国土強靱化の推進等で175億円など、沖縄関係予算で計291億円が計上された。

- ・ R7補正予算(沖縄関係)：291億円
- ・ うちハード交付金：64億円
- ・ うち国土強靱化関連：175億円

# 令和8年度沖縄振興特別推進交付金活用事業（将来像別・主な事業）※国費ベース（R8.3.31時点）

令和8年度346.6億円 県分 173.3億円 市町村分 173.3億円

☆=新規、◆=拡充  
四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

## 将来像1 沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切に作る島を目指して 28.9億円

### 【環境・脱炭素】13事業 16.5億円

- 島しょ型エネルギー社会基盤構築事業
- シームレスな陸上交通体系構築事業
- ◆ 赤土等流出防止総合対策事業

### 【首里城復興・まちづくり】3事業 4.3億円

- 沖縄らしい風景づくり支援事業
- 無電柱化推進事業

### 【文化継承・創造】14事業 8.0億円

- 伝統文化活性化事業
- ◆ 沖縄空手世界大会開催事業
- ◆ しまくとば普及継承事業

### ◆ 首里城復興事業

## 将来像2 心豊かで、安全・安心に暮らせる島を目指して 41.8億円

### 【子どもの貧困・子育て】10事業 19.1億円

- 放課後児童クラブ支援強化事業
- ◆ 子育て総合支援事業
- バス通学費等支援事業

### 【健康長寿・保健医療】6事業 2.3億円

- ヘリコプター等搬送体制確保事業
- 離島地域における介護サービス提供体制総合支援事業
- 生活習慣病予防対策事業

### 【離島振興】14事業 20.2億円

- ◆ 県立病院医師確保支援事業
- ◆ 離島患者等通院費支援事業
- ◆ 離島航空路チャーター運航支援事業
- ☆ 離島住宅整備コスト負担軽減事業

### 【安全・安心な社会】5事業 1.3億円

- 米軍航空機騒音影響評価事業
- 国際家庭相談ネットワーク構築事業
- 基地周辺環境対策推進事業
- ☆ 若年ひとり親家庭生活支援モデル事業

## 将来像3 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して 86.3億円

### 【稼ぐ力】18事業 11.1億円

- 高付加価値・グローバル展開加速化事業
- 県内企業「稼ぐ力」強化支援事業
- ☆ 稼ぐ海外展開モデル支援事業
- 航空関連産業誘致推進事業

### 【観光関連産業】19事業 15.4億円

- ◆ 沖縄観光グローバル事業
- スポーツツーリズム戦略推進事業
- 戦略的MICE誘致促進事業
- ☆ ラグジュアリートラベル推進事業

## 【情報通信・新リーディング産業】16事業 9.6億円

- テストベッド・アイランド形成推進事業
- バイオ関連人材確保戦略推進事業
- 海外IT人材確保基盤構築事業
- ◆ オープンイノベーション創出支援事業

## 【中小・製造業の振興】4事業 2.0億円

- 稼ぐ県産品支援事業
- 沖縄ものづくり製品開発・技術導入支援事業
- 琉球泡盛等マーケティング強化事業

## 【農林水産業の振興】33事業 43.7億円

- 含蜜糖振興対策事業費
- 特殊病害虫特別防除事業
- ◆ 優良新品種転換によるパインアップル生産力強化事業
- ◆ 県産牛乳消費課題解決事業

## 【雇用対策】8事業 3.5億円

- 若年者活躍促進事業
- 就職困難者等就労支援事業
- 正規雇用化促進事業
- 働く女性応援事業

## 【離島振興（再掲）】12事業 19.1億円

- ☆ 南北大東港荷役安全性・物流安定性向上事業

## 【安全・安心な社会（再掲）】5事業 1.3億円

- 国際児支援体制強化事業

## 将来像4 世界に開かれた交流と共生の島を目指して 5.4億円

### 【交流・共生】10事業 5.4億円

- 沖縄平和啓発（継承）プロモーション事業
- 世界のウチナーネットワーク強化推進事業
- 国際性に富む人材育成事業
- 離島テレワーク拠点整備支援事業

## 将来像5 多様な能力を発揮し、未来を拓く島を目指して 10.9億円

### 【人材育成】16事業 10.9億円

- ◆ IT人材高度化支援事業
- 産業人材デジタルリテラシー強化事業
- おきなわ国際協力人材育成事業
- キャリア・ビルドアップ事業
- ◆ 就学継続支援員配置事業

## 市町村事業 173.3億円

# 令和8年度沖縄振興公共投資交付金活用事業（主な事業箇所）

令和8年度当初予算額：389.8億円（対前年度増）※令和7年度当初予算額379.8億円

金額は国費ベース

## 社会資本整備 R8:249.5億円（R7:251.7億円）

### 【道路】 R8:119.9億円（R7:137.1億円）

- ・ 沖縄都市モジュール整備、道路整備(石垣空港線、名護本部線、龍潭線他)、橋りょう補修等

### 【港湾】 R8:8.0億円（R7:6.8億円）

- ・ 港湾改修(祖納港他)、緑地等整備(中城湾港(泡瀬地区))等

### 【治水】 R8:8.5億円（R7:8.1億円）

- ・ 河川改修(安里川、報得川他)、砂防(東屋部川他)等

### 【海岸】 R8:2.1億円（R7:1.1億円）

- ・ 高潮対策(屋嘉田海岸)、老朽化対策(川平海岸、塩屋港海岸白浜地区)等

### 【下水道】 R8:29.8億円（R7:24.9億円）

- ・ 下水道整備(中部流域、宜野湾市、那覇市、名護市他)等

### 【市街地整備】 R8:0.2億円（R7:0.1億円）

- ・ 都市防災(県全域(那覇市除く)における盛土規制対策)等

### 【都市公園】 R8:9.1億円（R7:6.8億円）

- ・ 公園整備(バナナ公園、ヌーリ川公園、与原公園他)等

### 【住宅】 R8:27.9億円（R7:23.9億円）

- ・ 公営住宅整備(平良北団地、いさがわ市営住宅)等

### 【水道】 R8:43.9億円（R7:42.9億円）

- ・ 宇出那覇～許田導水管整備、石川～上間送水管整備、水道広域化施設整備等

## 工業用水道整備 R8:0.9億円（R7:0.5億円）

### 【工業用水道】 R8:0.9億円（R7:0.5億円）

- ・ 東系列導水路トンネル改築、中城村伊舎堂地内配水管整備

## 農林水産基盤整備 R8:83.1億円（R7:79.3億円）

### 【農業農村】 R8:72.2億円（R7:69.1億円）

- ・ 農業集落排水整備(伊江村、名護市、恩納村他)、農業基盤整備(北大東村他)、水利施設整備(南大東村他)等

### 【森林】 R8:2.3億円（R7:2.0億円）

- ・ 予防治山(本部町他)、機能強化・老朽化対策(座間味村)

### 【漁港】 R8:8.6億円（R7:8.2億円）

- ・ 漁村地域整備(大宜味村、うるま市、伊是名村他)等

## 学校施設環境改善 R8:38.6億円（R7:37.6億円）

### 【学校改築等】 R8:38.6億円（R7:37.6億円）

- ・ 学校施設(普天間高校、松島中学校、安慶田中学校他)の老朽校舎等の改築等

## 医療施設等施設整備 R8:17.0億円（R7:10.2億円）

- ・ 公立北部医療センターの整備（R8:16.0億円）
- ・ 地域災害拠点病院施設整備(R8:1.0億円)

## 自然環境整備 R8:0.4億円（R7:0.2億円）

- ・ 国定公園施設整備(沖縄戦跡国定公園)

## 交通安全施設整備 R8:0.3億円（R7:0.4億円）

- ・ 交通安全施設整備に対する補助

# 令和7年度(補正)沖縄振興公共投資交付金活用事業

令和7年度補正予算額：64.0億円

金額は国費ベース

## 社会資本整備 R7補正：57.1億円

### 【道路(市町村事業)】 R7補正：4.2億円

- ・道路事業(市町村道改良)  
豊見城市(饒波川線)、浦添市(国際センター線)等
- ・土地区画整理事業  
浦添市(浦添南第一地区・二地区)、糸満市(真栄里地区)

### 【道路(県事業)】 R7補正：22.4億円

- ・道路事業(県道改良)  
石垣空港線、マクラム通り線、名護本部線、城間前田線等
- ・沖縄都市モジュール施設修繕・無電柱化推進事業・渋滞対策
- ・道路防災保全事業  
(橋梁修繕、道路標識修繕、舗装修繕、災害防除)

### 【港湾】 R7補正：8.9億円

- ・港湾改修事業(中城湾港(泡瀬地区)、粟国港)

### 【治水】 R7補正：3.6億円

- ・総合流域防災事業(報得川、満名川、大保川等)

### 【海岸】 R7補正：2.6億円

- ・海岸老朽化対策緊急事業  
(中城港湾海岸、塩屋港海岸、川平海岸)

### 【上水道】 R7補正：12.0億円

- ・水道施設整備事業  
管路(宇出那覇-許田導水管、石川-上間送水管)  
増圧ポンプ場(伊波増圧ポンプ場、新垣増圧ポンプ場)

### 【下水道】 R7補正：2.2億円

- ・下水道整備  
公共下水道事業(那覇市、宜野湾市、沖縄市、北谷町)

### 【都市公園】 R7補正：1.1億円

- ・都市公園事業  
読谷村(泊城公園)、南風原町(津嘉山公園)  
与那原町(与原公園)、那覇市(虎瀬公園)

## 農林水産基盤整備 R7補正：6.2億円

### 【農業農村】 R7補正：3.3億円

- ・農業集落排水事業  
伊是名村(伊是名東部地区)、糸満市(米須地区)  
伊江村(伊江(I期)地区)、名護市(久辺地区)

### 【漁港】 R7補正：2.9億円

- ・地域水産物供給基盤整備事業  
伊是名村(伊是名漁港)

## 学校施設環境改善 R7補正：0.7億円

### 【学校改築等】 R7補正：0.7億円

- ・大規模改造事業(バリアフリー化)  
島尻特別支援学校真和志高等学校分教室

# 今後の取組

---

## 今後の沖縄振興予算の増額確保に向けて

- 沖縄振興予算などの沖縄振興策については、沖縄が抱える特殊事情から生じる政策課題に対応するために措置されるものであることから、これらが解消されるまでは継続される必要があると考えられる。
- また、令和8年度の沖縄振興予算については、前年度から5億円の増額となり、ソフト交付金及びハード交付金についても増額となったものの、県及び市町村の要望額とは未だ乖離があることから、引き続きあらゆる機会を捉え、沖縄振興予算の増額確保に取り組む必要がある。
- そのため、令和9年度沖縄振興予算の必要額確保に向けて、全41市町村との連携・連動を図りつつ、内閣府沖縄担当部局とも意見交換を重ねたうえで、内閣府沖縄担当大臣をはじめとする関係要路に対し要請を行う方針。
- その際、より沖縄の声を効果的に発信するために、県と市町村との共通の思いである沖縄振興予算、とりわけ沖縄振興一括交付金の増額確保をどのように実現していくか、市町村の意見も聞きながら検討していきたい。

# 參考資料

---

# 令和7年度における取組実績

日程	県対応者	相手方	調整内容
5月8日	総務部長 財政課長	内閣府 真弓総括担当参事官、岡田企画担当参事官、藤嶋総務課長、山田調査官	第1回内閣府との意見交換会 (要請日程等のすり合わせ)
5月27日 5月28日	池田副知事 総務部長、関係各部署局長等	41市町村長等	令和8年度国庫要請等に向けた市町村長との意見交換会
6月18日	総務部長 財政課長	内閣府 真弓総括担当参事官、岡田企画担当参事官、藤嶋総務課長、山田調査官	第2回内閣府との意見交換会 (要望内容に関する意見交換)
7月9日	池田副知事 総務部長 財政課長	内閣府 伊東 沖繩担当大臣 (代理：黒瀬政策統括官、矢作振興局長)	令和8年度沖繩振興一括交付金の増額要請（7月要請）
7月25日	池田副知事 関係各部署局長（公室、総務、企画、子ども、保健、農林、土木、教育、病院、企業局）等	内閣府 黒瀬政策統括官、矢作振興局長ほか	第3回内閣府との意見交換会 (要望内容に関する説明・意見交換)
8月4日 ～6日	知事、池田副知事	伊東沖繩担当大臣、佐藤内閣官房副長官、自民党沖繩振興調査会、公明党21世紀委員会、立憲民主党、国民民主党、日本維新の会、れいわ新選組、県選出国會議員等	令和8年度沖繩振興に関する内閣府一括計上予算の要請（8月要請）
8月20日	知事、総務部長ほか	衆議院沖繩及び北方問題に関する特別委員会	委員会訪沖の際に沖繩振興予算確保について要請
9月3日	総務部長 財政課長	内閣府 真弓総括担当参事官、岡田企画担当参事官、藤嶋総務課長、山田調査官ほか	第4回内閣府との意見交換会 (概算要求の考え方等) ※Web開催

日程	県対応者	相手方	調整内容
10月2日 10月3日	池田副知事 総務部長 財政課長	立憲民主党、国民民主党、日本維新の会、れいわ新選組、共産党	国政野党（当時）向け沖繩振興予算に関する説明会
10月7日	総務部長 財政課長	山川仁議員（れいわ新選組）	国政野党（当時）向け沖繩振興予算に関する説明会
10月9日	総務部長 財政課長	赤嶺政賢議員（共産党）	国政野党（当時）向け沖繩振興予算に関する説明会
10月29日	知事、両副知事 総務部長ほか	内閣府 黄川田 沖繩担当大臣	大臣訪沖（大臣就任挨拶）の際に沖繩振興予算確保について要請
11月5日	知事	内閣府 黄川田 沖繩担当大臣	・令和8年度沖繩振興予算の確保に関する要請（11月要請） ・総合経済対策に係る要請（ハード交付金含む）
11月11日 ～13日	知事、池田副知事	露木内閣官房副長官、自民党沖繩振興調査会（小淵会長）、日本維新の会、立憲民主党、国民民主党、公明党、れいわ新選組（山川議員）、共産党、県選出国會議員等	・令和8年度沖繩振興予算の確保に関する要請（11月要請） ・総合経済対策に係る要請（ハード交付金含む）
11月30日	知事、両副知事 総務部長ほか	木原 内閣官房長官	官房長官訪沖の際に沖繩振興予算確保について要請
1月7日 ～8日	池田副知事	日本維新の会、国民民主党、れいわ新選組、共産党、県選出国會議員 ※公明党は都合つかず	お礼回り
1月16日	知事	露木内閣官房副長官、黄川田大臣 ※自民党小淵会長、立憲民主党は都合つかず	お礼回り
2月5日	総務部長 財政課長	内閣府 真弓総括担当参事官、岡田企画担当参事官、藤嶋総務課長、山田調査官ほか	第5回内閣府との意見交換会 (予算案の考え方等) ※Web開催

# 関連リンク

---

○内閣府（沖縄政策）HP > 沖縄振興予算・決算 > 予算 > 令和 8 年度

- ・ 令和 8 年度沖縄振興予算概算決定額等

[https://www8.cao.go.jp/okinawa/3/2025/r8\\_yosan.pdf](https://www8.cao.go.jp/okinawa/3/2025/r8_yosan.pdf)

- ・ 令和 8 年度沖縄振興予算概算決定に係る黄川田大臣コメント

[https://www8.cao.go.jp/okinawa/3/2025/r8\\_yosancomment.pdf](https://www8.cao.go.jp/okinawa/3/2025/r8_yosancomment.pdf)

- ・ 令和 8 年度沖縄振興予算概算要求・要望

[https://www8.cao.go.jp/okinawa/3/2025/r8\\_gaisanyoukyu.pdf](https://www8.cao.go.jp/okinawa/3/2025/r8_gaisanyoukyu.pdf)

- ・ 令和 8 年度沖縄振興予算概算要求・要望に係る伊東大臣コメント

[https://www8.cao.go.jp/okinawa/3/2025/r8\\_gaisancomment.pdf](https://www8.cao.go.jp/okinawa/3/2025/r8_gaisancomment.pdf)